

2020年3月期 第1四半期決算

2019年4月1日 ～ 2019年6月30日

伊藤忠商事株式会社



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2019年8月2日  
上場取引所 東

上場会社名 伊藤忠商事株式会社  
 コード番号 8001 URL <https://www.itochu.co.jp/ja/ir/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長COO (氏名) 鈴木 善久  
 問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 天野 優 TEL: 03-3497-7295  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月8日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	収 益		営業利益		税引前四半期利益		四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期包括利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,726,702	4.3	102,384	42.8	197,794	40.1	163,759	40.3	147,287	29.9	86,779	△ 30.9
2019年3月期第1四半期	2,613,081	114.4	71,696	0.8	141,207	3.2	116,719	2.5	113,364	4.8	125,539	10.7

	基本的1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	97.88	—
2019年3月期第1四半期	73.14	—

(参考) 1. 持分法による投資損益 2020年3月期第1四半期 52,731百万円 (△10.7%) 2019年3月期第1四半期 59,040百万円 (23.7%)  
 2. 四半期包括利益 2020年3月期第1四半期 98,850百万円 (△23.9%) 2019年3月期第1四半期 129,933百万円 (7.8%)

#### (2) 連結財政状態

	総資産	資本合計	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	10,944,403	3,604,497	2,865,000	26.2	1,922.47
2019年3月期	10,098,703	3,690,116	2,936,908	29.1	1,930.47

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物四半期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期第1四半期	153,676	△ 36,115	△ 169,702	513,584
2019年3月期第1四半期	52,498	△ 29,038	△ 21,703	437,724

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	37.00	—	46.00	83.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	42.50	—	42.50	85.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	当社株主に帰属する 当期純利益		基本的1株当たり当社株主に 帰属する当期純利益
	百万円	%	円 銭
通期	500,000	△ 0.1	334.70

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注)当社の経営計画及び業績評価は通期ベースで行っており、第2四半期連結累計期間の業績予想は作成していません。

(注)基本的1株当たり当社株主に帰属する当期純利益の計算には、2019年6月12日開催の当社取締役会の決議に基づき実行している自己株式の取得のうち、2019年7月1日以降の取得分の影響は含んでいません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細は、添付資料P.6「2.(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	1,584,889,504株	2019年3月期	1,584,889,504株
------------	----------------	----------	----------------

② 期末自己株式数

2020年3月期1Q	94,619,764株	2019年3月期	63,547,182株
------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	1,504,783,224株	2019年3月期1Q	1,550,014,544株
------------	----------------	------------	----------------

(注) 当社取締役会の決議に基づき、当四半期連結累計期間中に、31,231,900株の自己株式を取得いたしました。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 本四半期決算短信に記載されているデータや将来予測は、本四半期決算短信の発表日現在において入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により影響を受けることがありますので、実際の業績は見通しから大きく異なる可能性があります。従って、これらの将来予測に関する記述に全面的に依拠することは差し控えるようお願いいたします。また、当社は新しい情報、将来の出来事等に基づきこれらの将来予測を更新する義務を負うものではありません。

(2) 連結業績における営業利益は、日本の会計慣行に従い表示しております。

営業利益は、「売上総利益」、「販売費及び一般管理費」及び「貸倒損失」を合計したものです。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 4
① 連結財政状態	P. 4
② 連結キャッシュ・フローの状況	P. 5
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 6
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	P. 6
3. 要約四半期連結財務諸表	P. 7
(1) 要約四半期連結包括利益計算書	P. 7
(2) 要約四半期連結財政状態計算書	P. 9
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	P. 11
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 12
(5) 事業セグメント情報	P. 13
(6) 継続企業の前提に関する注記	P. 13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

【当第1四半期連結累計期間】(2019年4月1日～2019年6月30日)

## 〔経済環境〕

当第1四半期連結累計期間における世界経済を概観すると、米国は雇用・所得環境の改善を背景に堅調な景気拡大を維持したものの、ユーロ圏は先行きへの不透明感から成長が鈍化、新興国においても中国で輸出の低迷により停滞が続く等、減速の動きが広がりました。米中通商協議や英国のEU離脱交渉の行方は依然として不透明のままであり、先行きを見通し難い状況が続いています。そうした中で、原油価格(WTIベース/1バレルあたり)は、期初の60ドル台前半から、中東情勢の緊張を受けて上昇した後、世界経済の先行き懸念を背景に一時50ドル近くまで下落しましたが、中東情勢の緊張が一段と強まったこと等から6月末には60ドル付近へ値を戻しました。

日本経済は、公共投資の拡大が続く中で、輸出の下げ止まりや個人消費の持ち直し等により、年初からの緩やかな拡大基調を維持しています。円・ドル相場は、期初の111円から、米国の長期金利低下を背景に6月末には108円まで円高が進みました。日経平均株価は、期初の21,500円から、円高の進行や米国株価の下落を背景に一時20,000円台前半まで下落しましたが、6月末には米国株価の持ち直しを受けて21,000円台を回復しました。10年物国債利回りは、期初のマイナス0.07%から、欧米中銀による利下げ観測の強まりを背景に、6月末にはマイナス0.16%まで低下しました。

## 〔業績の状況〕

〔単位：億円〕	2019年度 第1四半期 連結累計期間	前年同期	前年同期比	
			増減額	増減率
収益	27,267	26,131	+ 1,136	+ 4.3 %
売上総利益	4,333	3,004	+ 1,329	+ 44.2 %
販売費及び一般管理費	△ 3,287	△ 2,275	△ 1,012	+ 44.5 %
有価証券損益	307	28	+ 279	+ 983.5 %
持分法による投資損益	527	590	△ 63	△ 10.7 %
法人所得税費用	△ 340	△ 245	△ 95	+ 39.0 %
四半期純利益	1,638	1,167	+ 470	+ 40.3 %
当社株主に帰属する四半期純利益	1,473	1,134	+ 339	+ 29.9 %
(参考) 営業利益	1,024	717	+ 307	+ 42.8 %

## (i) 収益(外部顧客からの収益)

前年同期比1,136億円(4.3%)増収の2兆7,267億円となりました。

- ・食料は、前第2四半期におけるユニー・ファミリーマートの連結子会社化等により、1,389億円増収の1兆765億円。
- ・機械は、自動車関連取引及び産業機械関連事業の堅調な推移等により、249億円増収の2,641億円。
- ・エネルギー・化学品は、エネルギー関連事業及び化学品関連取引における取引減少等により、568億円減収の6,925億円。

## (ii) 売上総利益

前年同期比1,329億円(44.2%)増益の4,333億円となりました。

- ・食料は、前第2四半期におけるユニー・ファミリーマートの連結子会社化等により、1,124億円増益の1,816億円。
- ・情報・金融は、伊藤忠テクノソリューションズの堅調な推移に加え、前第2四半期におけるポケットカードの連結子会社化等により、116億円増益の508億円。
- ・金属は、鉄鉱石価格の上昇等により、64億円増益の310億円。

## (iii) 販売費及び一般管理費

前第2四半期におけるユニー・ファミリーマート及びポケットカードの連結子会社化の影響等により、前年同期比1,012億円(44.5%)増加の3,287億円となりました。

## (iv) 有価証券損益

住生活における海外事業の一部売却に伴う利益及び情報・金融における国内事業の一部売却に伴う利益等により、前年同期比279億円(983.5%)増加の307億円(利益)となりました。

## (v) 持分法による投資損益

前年同期比63億円(10.7%)減少の527億円(利益)となりました。

- ・食料は、前第2四半期におけるユニー・ファミリーマートの連結子会社化に加え、北米穀物関連事業における天候影響等による取込損益の減少等により、71億円減少の18億円(利益)。
- ・情報・金融は、前第2四半期におけるポケットカードの連結子会社化等により、15億円減少の106億円(利益)。
- ・その他及び修正消去(※)は、CITIC Limited及びC.P. Pokphandの取込損益増加等により、36億円増加の160億円(利益)。

(※)「その他及び修正消去」は、各事業セグメントに帰属しない損益及びセグメント間の内部取引消去が含まれております。詳細はP.13「3.(5)事業セグメント情報」をご覧ください。

## (vi) 法人所得税費用

ユニー・ファミリーマートにおける税金費用の減少はあったものの、堅調な利益拡大等により、前年同期比95億円(39.0%)増加の340億円となりました。

## (vii) 当社株主に帰属する四半期純利益

以上の結果、当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比339億円(29.9%)増益の1,473億円となりました。

## (参考) 営業利益

日本の会計慣行に基づく営業利益(「売上総利益」、「販売費及び一般管理費」、「貸倒損失」の合計)は、前年同期比307億円(42.8%)増益の1,024億円となりました。

- ・食料は、前第2四半期におけるユニー・ファミリーマートの連結子会社化等により、Doleにおける青果物販売価格の下落等はあったものの、142億円増益の292億円。
- ・金属は、鉄鉱石価格の上昇等により、62億円増益の263億円。
- ・情報・金融は、伊藤忠テクノソリューションズの堅調な推移に加え、前第2四半期におけるポケットカードの連結子会社化等により、51億円増益の102億円。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ① 連結財政状態

〔単位：億円〕	2019年6月末	2019年3月末	前年度末比	
			増減額	増減率
総資産	109,444	100,987	+ 8,457	+ 8.4%
有利子負債	29,712	29,838	△ 127	△ 0.4%
ネット有利子負債	24,507	24,068	+ 439	+ 1.8%
株主資本	28,650	29,369	△ 719	△ 2.4%
株主資本比率	26.2%	29.1%	2.9pt低下	
NET DER	0.86倍	0.82倍	0.04 増加	

## (i) 総資産

円高による為替影響はあったものの、新会計基準（IFRS第16号）適用の影響等により、前年度末比8,457億円（8.4%）増加の10兆9,444億円となりました。

## (ii) ネット有利子負債

堅調な営業取引収入と着実な資金回収による借入金の返済及び円高による為替影響はあったものの、配当金の支払や自己株式の取得等もあり、現預金控除後のネット有利子負債は、前年度末比439億円（1.8%）増加の2兆4,507億円となりました。

有利子負債は、前年度末比127億円（0.4%）減少の2兆9,712億円となりました。

## (iii) 株主資本

当社株主に帰属する四半期純利益の積上げはあったものの、配当金の支払及び自己株式の取得並びに円高による為替影響等により、前年度末比719億円（2.4%）減少の2兆8,650億円となりました。

## (iv) 株主資本比率及びNET DER

株主資本比率は、前年度末比2.9ポイント低下の26.2%となり、NET DER（ネット有利子負債対株主資本倍率）は、前年度末比若干増加の0.86倍となりました。

## ② 連結キャッシュ・フローの状況

〔単位：億円〕	2019年度 第1四半期 連結累計期間	前年同期
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,537	525
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 361	△ 290
(フリー・キャッシュ・フロー)	(1,176)	(235)
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,697	△ 217

## (i) 営業活動によるキャッシュ・フロー

食料、金属、情報・金融及び住生活における営業取引収入の堅調な推移等により、1,537億円のネット入金となりました。

## (ii) 投資活動によるキャッシュ・フロー

主として食料、金属における固定資産の取得等により、361億円のネット支払となりました。

## (iii) 財務活動によるキャッシュ・フロー

借入金による調達があったものの、配当金の支払及び自己株式の取得等により、1,697億円のネット支払となりました。

現金及び現金同等物の当四半期末残高は、前年度末比584億円減少の5,136億円となりました。



## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
該当事項はありません。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更

IFRS第16号「リース」

当社グループは、IFRS第16号「リース」を当第1四半期連結累計期間より適用しており、経過措置に従って、適用開始日の累積的影響を当第1四半期連結累計期間の利益剰余金期首残高の修正として認識しております。

本基準では、借手のリースについて単一の会計処理モデルを導入し、原則としてすべてのリースについて、連結財政状態計算書において原資産を使用する権利を表す使用権資産とリース料を支払う債務を表すリース負債を認識し、連結包括利益計算書において使用権資産の減価償却費及びリース負債に係る金利を認識することを規定しております。また、連結キャッシュ・フロー計算書においては、リース負債の元本返済に相当する支払を財務活動によるキャッシュ・フローの減額項目と規定しています。

本基準を適用した結果、当第1四半期連結累計期間の期首において、資産が1兆277億円、負債が1兆595億円増加し、利益剰余金が265億円減少しております。

- ② ①以外の会計方針の変更  
該当事項はありません。

- ③ 会計上の見積りの変更  
該当事項はありません。

## 3. 要約四半期連結財務諸表

(当四半期における要約四半期連結財務諸表については、監査法人による四半期レビュー手続きは未了です。)

## (1) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円、△は損失・費用・控除)

科 目	当第1四半期 連結累計期間 2019/4～2019/6	前 年 同 期 2018/4～2018/6	前年同期比 増 減 額
収 益			
商品販売等に係る収益	2,427,955	2,419,387	8,568
役務提供及びロイヤルティ取引に係る収益	298,747	193,694	105,053
収益合計	2,726,702	2,613,081	113,621
原 価			
商品販売等に係る原価	△2,143,631	△2,165,726	22,095
役務提供及びロイヤルティ取引に係る原価	△149,818	△146,994	△2,824
原価合計	△2,293,449	△2,312,720	19,271
売上総利益	433,253	300,361	132,892
その他の収益及び費用：			
販売費及び一般管理費	△328,694	△227,464	△101,230
貸倒損失	△2,175	△1,201	△974
有価証券損益	30,716	2,835	27,881
固定資産に係る損益	1,766	38	1,728
その他の損益	1,434	3,160	△1,726
その他の収益及び費用合計	△296,953	△222,632	△74,321
金融収益及び金融費用：			
受取利息	8,932	8,995	△63
受取配当金	16,026	7,035	8,991
支払利息	△16,195	△11,592	△4,603
金融収益及び金融費用合計	8,763	4,438	4,325
持分法による投資損益	52,731	59,040	△6,309
税引前四半期利益	197,794	141,207	56,587
法人所得税費用	△34,035	△24,488	△9,547
四半期純利益：	163,759	116,719	47,040
当社株主に帰属する四半期純利益	147,287	113,364	33,923
非支配持分に帰属する四半期純利益	16,472	3,355	13,117

(単位：百万円、△は損失・費用・控除)

科 目	当第1四半期 連結累計期間	前 年 同 期	前年同期比
	2019/4～2019/6	2018/4～2018/6	増 減 額
その他の包括利益（税効果控除後）			
純損益に振り替えられることのない項目：			
FVTOCI金融資産	△19,507	△832	△18,675
確定給付再測定額	△125	548	△673
持分法で会計処理されている投資における その他の包括利益	△2,800	2,616	△5,416
純損益に振り替えられる可能性のある項目：			
為替換算調整額	△41,269	6,651	△47,920
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△5,345	△1,023	△4,322
持分法で会計処理されている投資における その他の包括利益	4,137	5,254	△1,117
その他の包括利益（税効果控除後）合計	△64,909	13,214	△78,123
四半期包括利益：	98,850	129,933	△31,083
当社株主に帰属する四半期包括利益	86,779	125,539	△38,760
非支配持分に帰属する四半期包括利益	12,071	4,394	7,677

(注) 1. 「FVTOCI金融資産」には、公正価値の変動を「その他の包括利益」で認識する資本性の金融資産に係る売却損益及び評価損益を記載しております。

2. 日本の会計慣行による営業利益は、「売上総利益」、「販売費及び一般管理費」及び「貸倒損失」を合計したものであり、当第1四半期連結会計期間102,384百万円、前年同期71,696百万円です。

## (2) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位:百万円)

科 目	2019年 6月 末	2019年 3月 末	増 減 額
(資産の部)			
流動資産			
現金及び現金同等物	513,584	572,030	△58,446
定期預金	6,885	5,051	1,834
営業債権	2,320,952	2,397,608	△76,656
営業債権以外の短期債権	204,264	168,968	35,296
その他の短期金融資産	34,175	43,132	△8,957
棚卸資産	938,073	937,183	890
前渡金	110,979	98,081	12,898
その他の流動資産	201,816	185,767	16,049
流動資産合計	4,330,728	4,407,820	△77,092
非流動資産			
持分法で会計処理されている投資	1,595,079	1,559,280	35,799
その他の投資	834,967	857,261	△22,294
長期債権	654,945	618,762	36,183
投資・債権以外の長期金融資産	167,732	270,116	△102,384
有形固定資産	2,065,033	1,077,874	987,159
投資不動産	63,080	32,524	30,556
のれん及び無形資産	1,109,112	1,127,760	△18,648
繰延税金資産	57,129	65,609	△8,480
その他の非流動資産	66,598	81,697	△15,099
非流動資産合計	6,613,675	5,690,883	922,792
資産合計	10,944,403	10,098,703	845,700

(単位：百万円)

科 目	2019年 6月 末	2019年 3月 末	増 減 額
(負債及び資本の部)			
流動負債			
社債及び借入金 (短期)	657,730	650,909	6,821
リース負債 (短期)	234,046	—	234,046
営業債務	1,866,714	1,942,037	△75,323
営業債務以外の短期債務	214,752	234,518	△19,766
その他の短期金融負債	38,697	27,073	11,624
未払法人所得税	36,388	48,014	△11,626
前受金	94,868	88,480	6,388
その他の流動負債	356,065	350,343	5,722
流動負債合計	3,499,260	3,341,374	157,886
非流動負債			
社債及び借入金 (長期)	2,313,439	2,332,928	△19,489
リース負債 (長期)	980,342	—	980,342
その他の長期金融負債	69,144	215,609	△146,465
退職給付に係る負債	125,202	124,418	784
繰延税金負債	215,067	251,489	△36,422
その他の非流動負債	137,452	142,769	△5,317
非流動負債合計	3,840,646	3,067,213	773,433
負債合計	7,339,906	6,408,587	931,319
資本			
資本金	253,448	253,448	—
資本剰余金	49,414	49,584	△170
利益剰余金	2,659,781	2,608,243	51,538
その他の資本の構成要素			
為替換算調整額	51,531	81,037	△29,506
FVTOCI金融資産	28,054	49,764	△21,710
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△9,881	433	△10,314
その他の資本の構成要素合計	69,704	131,234	△61,530
自己株式	△167,347	△105,601	△61,746
株主資本合計	2,865,000	2,936,908	△71,908
非支配持分	739,497	753,208	△13,711
資本合計	3,604,497	3,690,116	△85,619
負債及び資本合計	10,944,403	10,098,703	845,700

(注)新会計基準 (IFRS第16号) の適用に伴い、「リース負債」を独立掲記しております。

なお、前年度末残高については、組替を行っておりません。

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

当第1四半期 連結累計期間	株主資本						非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	株主資本 合計		
2019年4月1日残高	253,448	49,584	2,608,243	131,234	△105,601	2,936,908	753,208	3,690,116
新会計基準適用による 累積的影響額			△26,501			△26,501	△5,295	△31,796
四半期純利益			147,287			147,287	16,472	163,759
その他の包括利益				△60,508		△60,508	△4,401	△64,909
四半期包括利益			147,287	△60,508		86,779	12,071	98,850
当社株主への支払配当金			△70,099			△70,099		△70,099
非支配持分への支払配当金							△12,242	△12,242
自己株式の取得及び処分					△61,746	△61,746		△61,746
子会社持分の取得及び売却 による増減等		△170		△171		△341	△8,245	△8,586
利益剰余金への振替			851	△851		-		-
2019年6月30日残高	253,448	49,414	2,659,781	69,704	△167,347	2,865,000	739,497	3,604,497

(単位：百万円)

前年同期	株主資本						非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	株主資本 合計		
2018年4月1日残高	253,448	160,271	2,324,766	81,206	△150,208	2,669,483	314,868	2,984,351
新会計基準適用による 累積的影響額			△14,097			△14,097	5	△14,092
四半期純利益			113,364			113,364	3,355	116,719
その他の包括利益				12,175		12,175	1,039	13,214
四半期包括利益			113,364	12,175		125,539	4,394	129,933
当社株主への支払配当金			△58,995			△58,995		△58,995
非支配持分への支払配当金							△7,413	△7,413
自己株式の取得及び処分					△513	△513		△513
子会社持分の取得及び売却 による増減等		168				168	7,696	7,864
利益剰余金への振替			693	△693		-		-
2018年6月30日残高	253,448	160,439	2,365,731	92,688	△150,721	2,721,585	319,550	3,041,135

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	当第1四半期 連結累計期間 2019/4～2019/6	前 年 同 期 2018/4～2018/6
営業活動によるキャッシュ・フロー		
四半期純利益	163,759	116,719
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整		
減価償却費等	105,433	30,306
有価証券損益	△30,716	△2,835
固定資産に係る損益	△1,766	△38
金融収益及び金融費用	△8,763	△4,438
持分法による投資損益	△52,731	△59,040
法人所得税費用	34,035	24,488
貸倒損失・引当金等	2,175	651
資産・負債の変動他	△57,732	△36,288
利息の受取額	6,507	7,040
配当金の受取額	50,571	30,092
利息の支払額	△10,688	△6,791
法人所得税の支払額	△46,408	△47,368
営業活動によるキャッシュ・フロー	153,676	52,498
投資活動によるキャッシュ・フロー		
持分法で会計処理されている投資の取得及び売却	△6,332	△15,950
投資等の取得及び売却	△6,759	△7,508
貸付による支出及び回収による収入	6,177	6,992
有形固定資産等の取得及び売却	△27,291	△23,076
定期預金の増減	△1,910	10,504
投資活動によるキャッシュ・フロー	△36,115	△29,038
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債及び借入金による調達及び返済	42,555	51,207
リース負債の返済額	△67,252	—
当社株主への配当金の支払額	△70,099	△58,995
自己株式の増減	△61,994	△675
その他	△12,912	△13,240
財務活動によるキャッシュ・フロー	△169,702	△21,703
現金及び現金同等物の増減額	△52,141	1,757
現金及び現金同等物の期首残高	572,030	432,140
為替相場の変動による現金及び現金同等物への影響額	△6,305	3,827
現金及び現金同等物の四半期末残高	513,584	437,724

(注)新会計基準(IFRS第16号)の適用に伴い、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の「リース負債の返済額」を独立掲記しております。なお、前年同期については、組替を行っておりません。

## (5) 事業セグメント情報

当第1四半期連結累計期間 (2019/4～2019/6)

(単位:百万円)

	織 維	機 械	金 属	エネルギー・ 化学品	食 料	住 生 活	情 報・金 融	その他及び 修正消去	連 結
収益:									
外部顧客からの収益	128,952	264,112	172,869	692,503	1,076,461	210,424	159,728	21,653	2,726,702
セグメント間内部収益	2	15	—	8,572	117	5,851	3,875	△18,432	—
収益合計	128,954	264,127	172,869	701,075	1,076,578	216,275	163,603	3,221	2,726,702
売上総利益	27,686	46,736	30,966	54,210	181,595	41,288	50,813	△41	433,253
営業利益	5,477	6,167	26,347	16,113	29,200	12,710	10,179	△3,809	102,384
当社株主に帰属する 四半期純利益	7,035	13,745	33,969	11,040	18,980	32,844	17,107	12,567	147,287
(持分法による投資損益)	( 1,669)	( 7,403)	( 6,935)	( 2,970)	( 1,785)	( 5,442)	( 10,575)	( 15,952)	( 52,731)
セグメント別資産	517,276	1,211,504	830,284	1,370,057	3,932,451	1,040,128	1,111,929	930,774	10,944,403

前年同期 (2018/4～2018/6)

(単位:百万円)

	織 維	機 械	金 属	エネルギー・ 化学品	食 料	住 生 活	情 報・金 融	その他及び 修正消去	連 結
収益:									
外部顧客からの収益	135,074	239,233	160,380	749,280	937,565	217,892	152,923	20,734	2,613,081
セグメント間内部収益	1	28	—	7,936	107	6,459	1,520	△16,051	—
収益合計	135,075	239,261	160,380	757,216	937,672	224,351	154,443	4,683	2,613,081
売上総利益	27,247	43,560	24,586	52,687	69,207	40,855	39,208	3,011	300,361
営業利益	4,534	3,107	20,166	14,605	14,988	11,365	5,085	△2,154	71,696
当社株主に帰属する 四半期純利益	7,678	11,790	22,446	10,809	20,188	16,599	12,507	11,347	113,364
(持分法による投資損益)	( 2,410)	( 6,980)	( 6,397)	( 3,126)	( 8,930)	( 6,769)	( 12,074)	( 12,354)	( 59,040)
セグメント別資産	467,376	1,258,190	866,369	1,409,106	2,056,055	989,524	723,622	1,115,273	8,885,515

2019年3月末現在のセグメント別資産

セグメント別資産	527,204	1,180,268	844,399	1,288,711	3,238,135	980,618	1,093,255	946,113	10,098,703
----------	---------	-----------	---------	-----------	-----------	---------	-----------	---------	------------

前年同期比増減額

(単位:百万円)

	織 維	機 械	金 属	エネルギー・ 化学品	食 料	住 生 活	情 報・金 融	その他及び 修正消去	連 結
収益:									
外部顧客からの収益	△6,122	24,879	12,489	△56,777	138,896	△7,468	6,805	919	113,621
セグメント間内部収益	1	△13	—	636	10	△608	2,355	△2,381	—
収益合計	△6,121	24,866	12,489	△56,141	138,906	△8,076	9,160	△1,462	113,621
売上総利益	439	3,176	6,380	1,523	112,388	433	11,605	△3,052	132,892
営業利益	943	3,060	6,181	1,508	14,212	1,345	5,094	△1,655	30,688
当社株主に帰属する 四半期純利益	△643	1,955	11,523	231	△1,208	16,245	4,600	1,220	33,923
(持分法による投資損益)	( △741)	( 423)	( 538)	( △156)	( △7,145)	( △1,327)	( △1,499)	( 3,598)	( △6,309)
セグメント別資産	49,900	△46,686	△36,085	△39,049	1,876,396	50,604	388,307	△184,499	2,058,888

2019年3月末比セグメント別資産の増減額

セグメント別資産	△9,928	31,236	△14,115	81,346	694,316	59,510	18,674	△15,339	845,700
----------	--------	--------	---------	--------	---------	--------	--------	---------	---------

- (注) 1. 「持分法による投資損益」は、「当社株主に帰属する四半期純利益」の内数として記載しております。  
2. 営業利益は、「売上総利益」、「販売費及び一般管理費」及び「貸倒損失」を合計したものです。  
3. 「その他及び修正消去」には、各事業セグメントに帰属しない損益及びセグメント間の内部取引消去が含まれております。  
CITIC Limited 及び C.P. Pokphand Co. Ltd. に対する投資及び損益は当該セグメントに含まれております。  
4. 2019年7月1日付で、「第8カンパニー」を新設し、従来の7カンパニーを8カンパニー編成としております。

(6) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。